

会議・イベントにおけるカーボン・オフセットにかかるガイドライン構成目次（案）

網掛け部分は、資料4-2で示す部分。

	項目	備考
	はじめに	
1	会議・イベントにおけるオフセットの背景・目的及び位置づけ	既存の基準類と本ガイドラインとの関係について
(1)	会議・イベントにおけるオフセットの意義	国民運動の一環として訴求力・教育効果の高い会議・イベントでオフセットを進める意義など
(2)	会議・イベントの実務に即したガイドラインの必要性	既存の基準類で対応しきれていない部分への対応を行うなど。
2	ガイドラインの適用範囲	
(1)	ガイドラインが想定している利用者	
(2)	ガイドラインが想定している会議・イベント	
	➤ 様々な会議・イベントの種類と GHG 排出の一般的傾向	
	➤ イベントにかかわる主体の整理	「主催者」等環境価値が帰属する主体の説明等
3	ガイドラインで規定する取組	
(1)	排出量の認識（GHG 排出算定）	
(ア)	算定範囲の考え方	
(イ)	排出量の算定方法	
(ウ)	各排出源における算定	
	移動：①飛行機（国内旅客）②飛行機（国際旅客）③旅客鉄道	
	④自動車 ⑤その他	
	エネルギー使用：①電力、②その他	
	廃棄物：	
	その他：①紙・②水・③その他の配布物など	
(2)	削減努力の実施	
	➤ 削減努力のリスト提示	推奨される削減努力取組の例示を行う
	➤ 既存のマニュアル等の参照	
(3)	オフセットに用いるクレジット調達等	
(4)	排出量の埋め合わせ	
(5)	情報提供	
4	時系列毎の取組	上記の基準部分を準備・運営の時系列毎に明示
	会議・イベントの企画開始	
	体制づくり・役割分担	
	事前算定	
	提供情報の整理・事前公表	
	イベントの実施	
	事後の算定・評価	
	クレジット無効化の実施	
	総括	
5	用語集	

